



雪みち観察会を開催!



青森市内で冬の暮らしを豊かに過ごすための活動を官民共同で行っている「あおもり雪国懇談会」が主催となり、2月2日(土)に青森市内の雪みちを歩いて観察する『雪みち観察会』(第18回目)が、昨年に引き続き開催されました。

今回は旅人目線で「ねぶたの家ワ・ラッセ」西の広場から国道4号・7号沿いを歩きました。

当日は青森市在住の外国人や国・市の職員など約20名が参加しました。

参加者は外国人観光客の旅人目線で雪道を歩きながら、除雪の状況や融雪されている箇所とされていない箇所での歩きやすさの違いを感じながら、看板や案内標識なども確認しました。

その後、新町キューブを会場として意見交換会が行われ、「融雪されている所は歩きやすかった」「同じ施設で英語表記が違う」「看板などの内容がわかりにくい」などの意見が挙げられました。



また、アスパム「青い海公園」で除雪車乗車体験も行われ、多くの親子が体験乗車をしました。